

# 第3回 子吉川圏域流域治水協議会 概要

■日時：令和3年3月18日（木）10:00～11:00

■場所：由利本荘市消防本部 4階会議室

## ■議事

- (1) 規約改定（案）について
- (2) ～ (4) 気象庁、林野庁、国土交通省の取り組み
- (5) 子吉川水系流域治水プロジェクト（案）について
- (6) 大沢川水系流域治水プロジェクト（案）について
- (7) 子吉川圏域流域治水宣言（案）について



▲協議会開催状況

## ■議事概要

- ◎ 規約改定（案）について了承。（委員の追加、作業部会の追加）
- ◎ 議事（2）から（7）について了承

### [主な意見・コメント]

- ◎官民連携による「まちづくりプロジェクト」で土地嵩上を実施し、浸水被害地域の減少を進めていくとともに、避難体制の強化などを進め、水害に強いまちづくりを目指していく。（由利本荘市）
- ◎治山・砂防対策を実施しながら、上流・中流・下流域でトータルでの対策が必要である。災害教訓の伝承、防災教育はやり過ぎることはなく、防災意識を高めていくことは行政としての一丁目一番地と思っている。自然災害伝承碑を活用した防災教育を進めていきたい。（にかほ市）
- ◎県としても由利本荘市、にかほ市の治水対策、砂防対策を進めていきたい。また、ソフト対策は、河川の水位、画像をスマートフォンからダイレクトにアクセスできるように広報等しているので活用してほしい。流域治水協議会とソフト対策を検討する減災対策協議会は、目的が重なっている部分が多いため、効率的に工夫して開催していきたいので調整をお願いしたい。（秋田県）
- ◎各機関の情報共有は事前の準備がないと、なかなか出来ないの、協議会を通じて連携していきたい。各機関の取り組みの視察会など実施してもよいと思う。（由利森林管理署）
- ◎今年度から河川を迂回させる転流工、付け替え道路に着手し、現場も本格的に動き出したところである。今後も事業全体のマネジメントをしながら早期完成を目指したい。（鳥海ダム工事事務所）
- ◎子吉川の河道掘削、樹木伐採を進めるとともに、由利本荘市、にかほ市、鳥海山・飛鳥ジオパークとも連携し自然災害伝承碑を活用した防災教育を進めていきたい。流域治水協議会と減災対策協議会の実効性を高めていくことが大事であり、協議会の効率化についても議論していきたい。流域治水宣言を打ち出し、具体的な対策を進めていきたい。（秋田河川国道事務所）

## ■出席者

由利本荘市長
にかほ市長
秋田県 建設部長
秋田県 総務部 危機管理監 (代理:総合防災課 主幹(兼)班長)
秋田県 農林水産部長 (代理:農地整備課 主幹(兼)班長)
東北農政局 西奥羽土地改良調査管理事務所長 (代理:次長)
東北森林管理局 由利森林管理署長
国土研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター 東北北海道整備局長 (代理:秋田水源林整備事務所長)
秋田地方気象台長 (代理:次長)
東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所長
東北地方整備局 秋田河川国道事務所長